

平成27年度 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

《 会員からの各市町紹介 》



■おおい町長 中塚 寛

皆さん、こんにちは。準開催地といいますか、福井県の西の端のおおい町、人口8500人あまりでございますけれども、そこからやってまいりました。どうぞよろしくお願いを申し上げます。遠方よりたくさんの皆様方がお見えでございますので、あまり邪魔しないように簡単にパンフレットだけと思ってお手元に福井県おおい町うみびあ大飯というパンフレットがございます。どうぞお開きをいただきましてご覧ください。当町は大きな港としては持ってはございませんけれども、さかのぼりますこと昭和61年、運輸省港湾局のほうで計画をいただきましたコースタルリゾート構想ということで以来平成21年に第1期整備として完成をいたしました22ヘクタールの敷地面積を有しております、企業誘致としての土地とそれから福井県のこども家族館、という集客施設あるいはまた関西電力のエルガイヤおおいという施設、等々集客施設を有しておりますと同時に一昨年度の駅というものをオープンいたしました。その裏手にはこのパンフレットをご覧くださいと、青戸クルージングの観光船乗り場も有しております。また、道の駅と海の道の駅といいますが、海の駅が隣接をしているという風光明媚な場所を持っております。一昨年の観光有

客数が108万2千人ということで町の規模からいたしますと、本当にたくさんの方々が訪れていただいておりますけれども日本海国土軸、今程もございました北陸新幹線、さらに進言をしていただいて敦賀からまた若狭ルートということで整備されますとさらに交流が深まるものと思っておりますし、あるいはまた今回の海道ということで、大型船等々がお立ち寄りになるところからわれわれの町にもお越しをいただいて滞在時間が延びるあるいは宿泊をしていただくというようなことで交流ならびに人、もの、お金が落ちるような施設になればいいなあという風に思っているところでございます。いずれにいたしましても、こういった規模で道の駅あるいはまたクルーズ船の出発点としての土地を持っているというのは少ないのかなという風に思っておりますのでどうか皆さん方是非一度お立ち寄りをいただきますようよろしくお願いを申し上げます。ぜひまたゆっくりとパンフレットのほうご覧いただきたいと思っております。ありがとうございました。